品質カイゼン室の花のソコが知りたい！

グラジオラス編

華やかな花を咲かせ、種類が豊富な「グラジオラス」。冠婚葬祭には欠かせないお花です。
周年出荷されているので、１年を通して楽しむことができます。

＊グラジオラスのポイント＊

- 栽培期間が短く、周年生産ができます。
- 生育には日当たりの良さが重要です！
- 先端のつぼみと咲き終わった花を取り除くことが日持ちのポイントです！

学名：*Gladiolus*
和名：唐菖蒲（トウショウブ）
分類：アヤメ科 グラジオラス属
原産：南アフリカ、地中海沿岸

剣状の葉に因んで、
ラテン語で「小さな剣」を
意味するグラディスに由来して
名づけられました。

＊グラジオラスの歴史＊

18 世紀から 19 世紀中頃にかけて主にイギリス、フランス、オランダで改良が進められ、ドイツを経てアメリカへ渡りました。19 世紀末にカリフォルニアで乾燥と強い陽射しに適したものが作出され、その後はアメリカが生産の中心となっています。
日本へは江戸時代末期に入ってきましたが、栽培が普及し始めたのは明治末年になってからのことです。

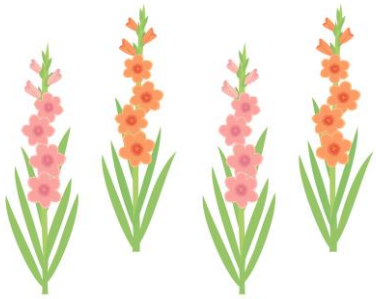
＊栽培方法＊

グラジオラスは比較的栽培が容易であり、季咲き栽培のほか促成栽培、抑制栽培が可能で長期間出荷できるのが特徴です。
また、園芸品種のグラジオラスは、夏季に生長する夏咲き系統と冬季に生長する春咲き系統とに大別されます。

＜夏咲き系統＞

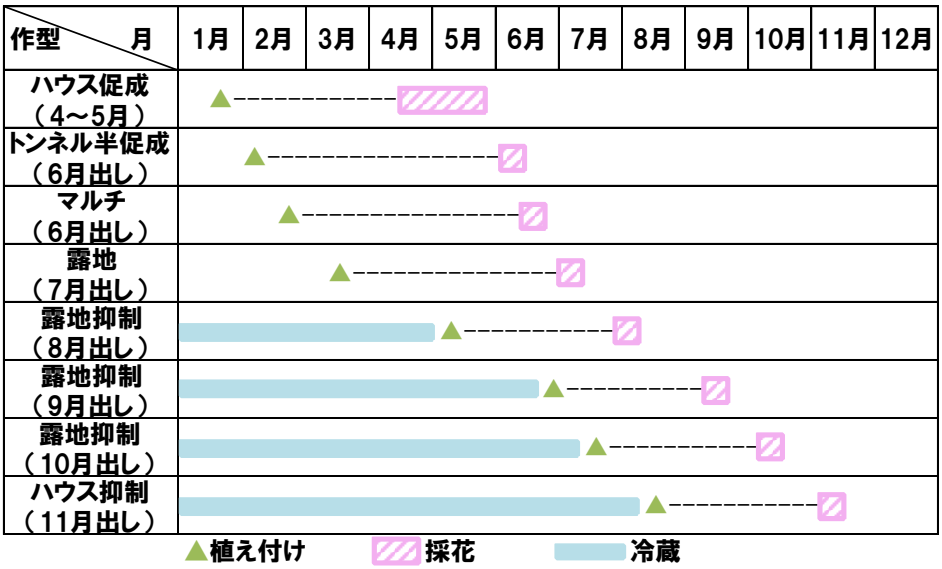
〇グランディフローラ系

従来からの大多数の品種がこの系統に属し、大輪咲きで花色も豊富です。
花芽形成に日長は影響しませんが、花芽の発育は長日で促され、短日下ではブラインド（花成が途中で停止する）発生が多くなります。



この他に、草丈が低く小輪のピクシオーラ系、秋植えで耐寒性のある春咲き系があります。

✤作型✤



✤植え付け✤

日当たり、排水のよい圃場を選びます。
密植はブラインドの原因にもなるので、
株間をやや広くします。

✤生育中の管理✤

ハウス栽培やトンネル栽培では、発芽までは
日中 30℃、発芽後は 25℃を目標に換気します。

✤採花✤

目安として、1～2 番花のつぼみが見え始めたら
球根ごと引き抜きます。花を切った後横に寝かして
おくと、植物が起こす屈地性※により、花穂が上を向いて
曲がってしまいます。長時間置く場合は垂直にたてて
おきましょう。

※屈地性とは、植物体が重力の作用に対して起こす屈性のことです。植物の伸長促進作用のあるオーキシンが重力に従って下方に移動するため、植物体を横に置くと茎の下側のオーキシン濃度が高くなり、上側に比べて伸長が促進され、起き上がります。

＊注意する病気・病害虫＊

✱フザリウム腐敗病✱

球茎の下半分や側面に水浸状の斑点を生じ、次第に黒褐色になる。

＜対策＞

・土壌中に菌がいるため、連作を避ける
・根付時に病気に罹った球根を除き、貯蔵するときは殺菌剤などを使用する

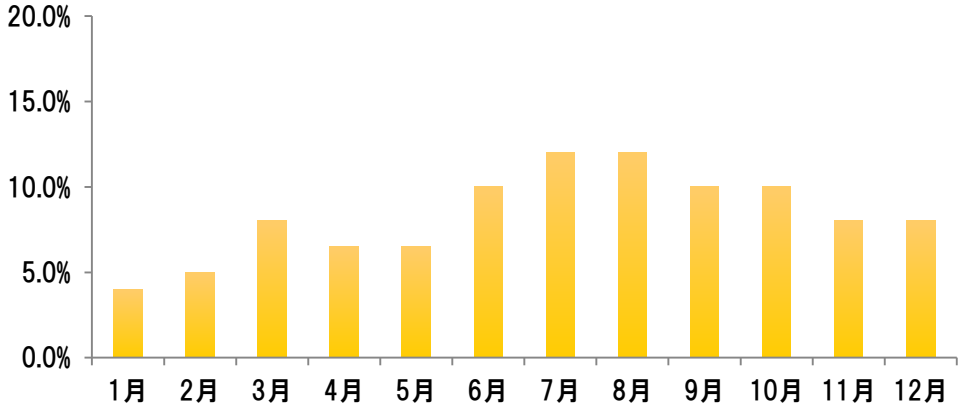
✱首腐れ病✱

初夏から秋にかけて葉、葉鞘、球茎に接する部分に不整形黒褐色の病斑を生じ、腐敗してくびれ茎部が抜ける。

＜対策＞

・排水の良好な畑に作付する
・発病した球茎を使用しないようにする

＊年間の入荷量の推移＊



7～8 月の入荷が多くなりますが、
全国各地で立地条件を生かした作型で
栽培が行なわれ、周年生産されています。

＊主な生産地＊

茨城県　長野県　鹿児島県

晩秋～春は暖地、夏～秋は高冷地から
出荷されます。

＊日持ちのポイント＊

- 日持ちは約 1 週間で、1 つの花の寿命は 2～3 日
- 先端のつぼみは咲かないため、あらかじめ手で折っておくと他の花に養分が届きやすくなります
- 下から咲くので、終わった花は取り除きましょう
- 花器の水を少なめにするとゆっくり咲きあがります

＊品種＊

ミルカ

ベンベヌト

ソフィ

フレボブリーザー

マスカーニ

ジェシカ

最近は草丈の短い小輪タイプも登場し、
家庭用やアレンジメント、花束にも活躍しています。
さまざまな花色の中からお好きなものを組み合わせ、
ぜひご家庭でもお楽しみください！

参考資料

農山漁村文化協会 発行　「農業技術体系 花卉編 10」
宇田明 桐生進 著　「花屋さんが知っておきたい花の小事典」
宍戸・長塩 著　「花屋さんの花材が全てわかるアレンジ図鑑」

株）大田花き
品質カイゼン室